

# 野木町 教委だより

第3号  
令和6年1月



教育の成果は子どもの姿で

教育長 菊地 良夫

新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、各学校では公開行事が制限を緩和して5年ぶりに実施されました。各校とも行事が見直しされ実施時間の短縮や2つの行事を同日に実施するなど、コロナ渦前とは大きく変わりました。運動会は昼食を挟み、午前の部、午後の部があるのが当然という固定概念がありましたが、今や半日の開催となり、昼食を準備することもなく、場所取りをすることもなく、保護者の皆様にとっても安心して参観できるようになったと思います。また、熱中症予防のため、春の開催や晩秋の開催など時期も変更するところもありました。

このように、社会情勢の変化や気候変動などで学校行事の開催にも変化が見られるようになりました。

しかしながら、開催時期や時間が変わろうとも、学校行事は子どもたちにとっては学習の場であり、発表の場でもあります。このことは変わってはならないことと思います。

本年度は全ての小中学校の運動会に招待されました。各校とも運営等に様々な特色があり、それぞれ素晴らしい演技や競技を披露していただきました。

中学校では、運営全てを生徒たちが行って、実行委員長の挨拶は実に見事でした。当日は教師も生徒と共に運動会を楽しんでおり、ここまでに生徒たちの姿を仕上げるには、事前の教育活動が充実したものでなければ出来ないと感じました。

小学校では、分館と学校と一緒に運営する運動会や学校主体ではあるが地域の方々にも参加してもらおうと工夫を凝らした種目を設けた運動会など、5校とも様々でしたが、子どもたちは学んだことを立派に発表しておりました。時間短縮の関係で、表現活動は少なくなりましたが、それでも、玉入れ競争に表現活動を取り入れた学校もありました。特に感動ある表現活動を取り入れたのは佐川野小学校の

運動会でした。見事な「ラジオ体操」。1年生から3年生までの児童が「アイドル」というテーマで行ったマスゲーム。4年生から6年生の迫力ある「佐川野ソーラン」。篠笛を奏でる児童がいた「日光和楽踊り」など、感動で目頭が熱くなりました。

このように、中学校での生徒主体の運動会、小学校での表現活動など、子どもの姿は教育の成果であると思います。



佐川野小学校 運動会にて

今後も子どもたち一人一人が生き生きと成長していく姿が確認できるような教育を提供できるよう学校と共に取り組んで参りたいと思っています。



## 遺跡分布地図を更新します

(生涯学習課)

町内では、土地に埋蔵されている文化財を包蔵する土地（埋蔵文化財包蔵地）が約70件確認されています。

「遺跡分布地図」とは、貝塚・古墳・住居跡などの遺跡の区域を示す地図のことです。現在町で使用している遺跡分布地図は古くに作成したものであるため、未登録の区域や分布範囲が正確でない区域があり整備不十分です。そこで令和5年度・6年度の事業として更新作業を行います。

令和5年度に調査員が町内の田畑や山林を歩き、土器や石器等の遺物を採集し、その範囲を地図に記録する遺跡分布調査を実施します。

令和6年度には、記録整理や編集作業等を行い、遺跡分布地図を作成します。

このようにして作成された遺跡分布地図は、土地の開発や建築計画の際に埋蔵文化財包蔵地の所在や範囲を正確に把握できるものとして役立ちます。また、埋蔵文化財保護の観点からもなくてはならないものとなります。



## Englishicamp（イングリッシュキャンプ）2023

(こども教育課)



11月3日（金）～4日（土）の1泊2日、栃木市にある太平少年自然の家で野木町 English camp（イングリッシュキャンプ）を実施しました。英語によるコミュニケーション力向上を目指し、町内の小学6年生を対象に募集した新たな催しです。希望した12名の6年生が元気に参加しました。いつも町内各小中学校で外国語を指導しているALT（外国語指導助手）もスタッフとして参加しました。

初日には8名のALTが4つの国についてのブースを設け、その国にちなんだ英語での楽しいコミュニケーション活動を行いました。当日の夜は綺麗な星空が見えたので、ナイトハイキングや土星、木星の観察も英語で行いました。違う学校から来た友達とも少しずつ打ち解け合い、2日目も生活の場面でのコミュニケーションをできる限り英語で行っていました。



エンディングセレモニーの振り返りでは、これからももっと英語で会話できるようにしたいと英語で発表する姿が見られました。



小学校5、6年生の外国語科では、日常生活に関する事柄について考えを伝え合う言語活動を通して、自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の育成を行っています。野木町では来年度も English camp を実施予定です。開催内容については来年度学校を通してお伝えします。多くの6年生の参加をお待ちしています。